

第2次鶴岡市総合計画の答申を受けて

伊藤真知子会長をはじめ鶴岡市総合計画審議会や専門委員会の委員の皆様方には、ご審議を依頼してからの短い期間、また、それぞれ大変お忙しい中にもかかわらず、この鶴岡市が、本当に素晴らしい資源や特性を持った街であり、今後予想される少子高齢化や人口減少に立ち向かいながらも、将来にわたって、多様性があり、持続的に発展する明るい街となるよう、各々の専門的な立場から、大変貴重なご意見を交わしていただきました。

答申をいただいた内容については、市民ワークショップの開催を含む市民参画による活発な意見交換が反映されたものであり、分野横断的な取組である未来創造のプロジェクトやキャッチフレーズの設定、成果指標に基づくPDCA進捗管理の導入などの新たな取組が盛り込まれたものとなりました。

この答申を真摯に受け止め、その主旨にのっとり、これから先の鶴岡市を導く本市最上位の計画として、市議会でのご審議、ご承認をいただいた後、本市職員はもとより、市民・企業や本市へ思いを寄せる多くの皆様方と共に、一丸となってこれらの施策を遂行して参ります。

皆様方のこれまでのご尽力に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。

平成31年1月7日

鶴岡市長 皆川 治